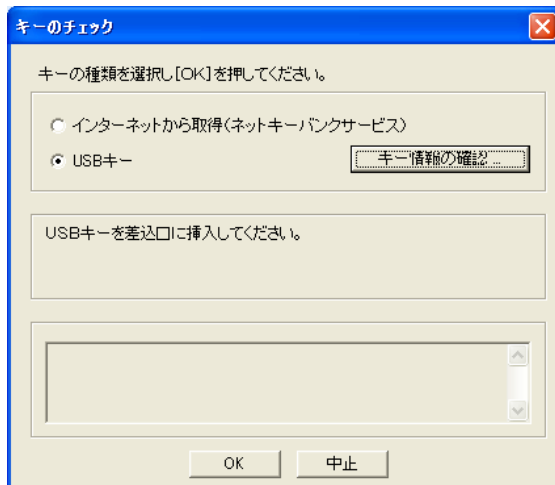


USB キーをお使いのお客様へ

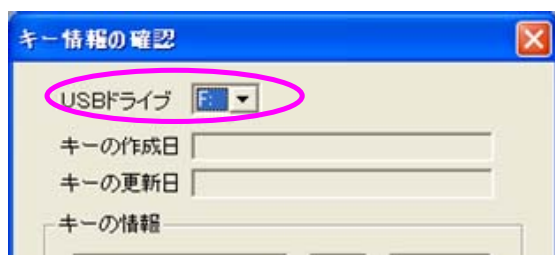
USBメモリは、以下の方法でキー情報の設定を行います。この設定は、V14.1 からレベルアップされたお客様、V13 以前からバージョンアップされたお客様で、お持ちのUSBキーの更新が必要なときのみ行います。キーライセンス情報が設定されましたら、システムを起動することができます。

操作していただく上で以下の点にご注意下さい。

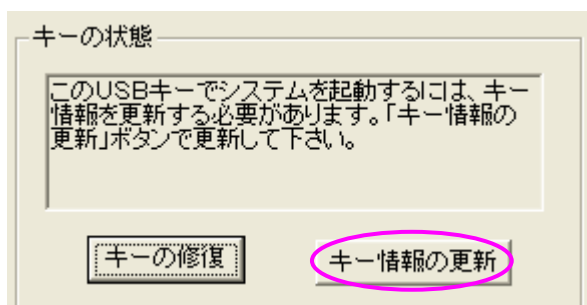
- 注(1) **USBキーをフォーマットしないで下さい。**フォーマットしますとキー情報が破壊されます。
WindowsXP では「キーの修復」ボタンで修復できますが、WindowsVista と Windows7 では修復できませんのでUSBキーの交換が必要となります。
- 注(2) 現況ファイルの名前は自動で割り付けられますので変更しないで下さい。(現況ファイルは何度作成し直しても問題ありません。)



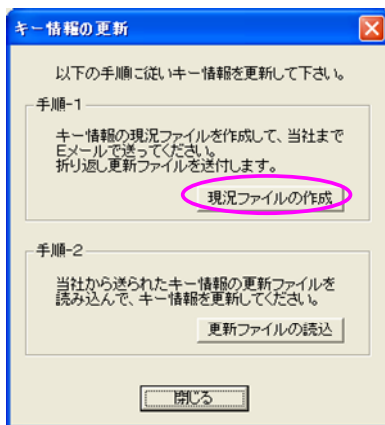
- ① USBメモリをUSBデバイスに接続してください。
- ② システムを起動し、【キーのチェック】画面において、『キーの確認』ボタンをクリックします。



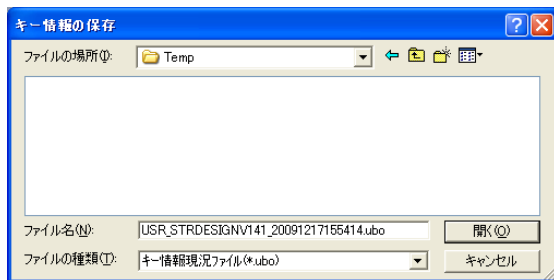
- ③ 『USBドライブ』において、ドライブ文字を選択し、キーの状態を確認します。



- ④ 右のメッセージが表示された場合は、『キー情報の更新』をクリックし、USBキーの更新を行います。



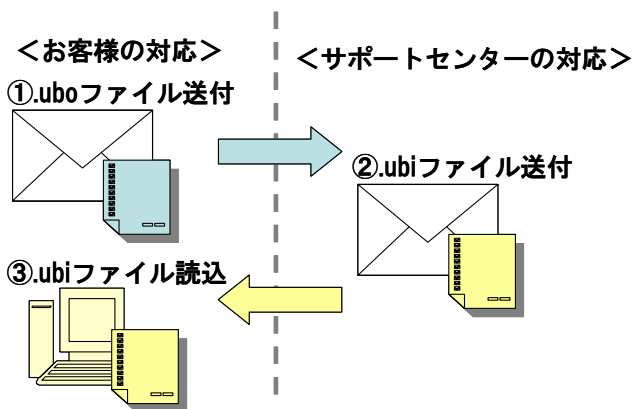
- ⑤ 『キー情報の更新』画面が表示されましたら、手順-1の項目の『現況ファイルの作成』をクリックします。



- ⑥ 現況ファイル(.ubo)が作成されるので、ファイルの保存場所を指定して開くボタンをクリックします。正しく作成されると、下のメッセージが表示されます。

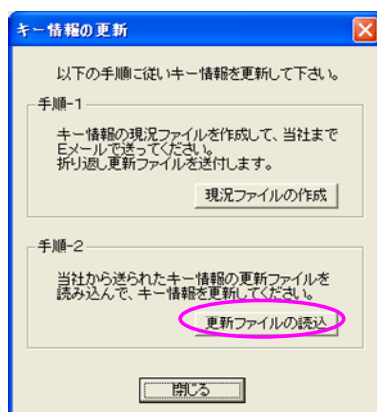


(ファイル名は自動で割り付けられますので変更しないで下さい。また、現況ファイルは何度作成し直しても問題ありません。)



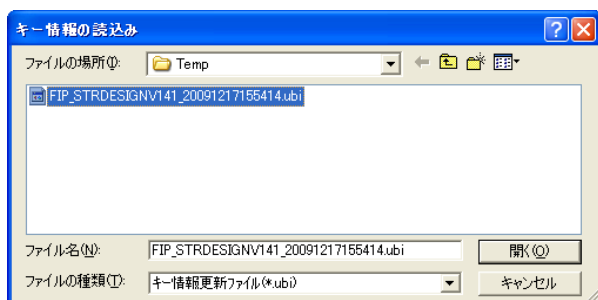
- ⑦ 現況ファイルをサポートセンターに送付します(左図①)。サポートセンターで受理後、お客様宛にキー情報の更新ファイル(.ubi)を送付いたします(左図②)。システムを起動し、更新ファイルを読み込みます(左図③)。

＜更新ファイルの送付先＞
FCENAサポートセンター
e-mail : fcena@fip.fujitsu.com



- ⑧ システムを起動後、①～⑤までの手順を行い、キー情報の更新を表示させます。手順-2の『更新ファイルの読込』をクリックします。

※補足
現況ファイルを作成したあとでシステムを終了しても問題ありません。その場合、当社から更新ファイルが返信されてから、「キー情報の更新」画面を開き、キー情報を更新して下さい。



- ⑨ サポートセンターから送付された更新ファイル(.ubi)を選択し、開くをクリックします。更新ファイルが正常に読み込まれると、「キー情報を更新しました」と表示します。
⑩ 開いているウィンドウを閉じ、再度システムを起動し、【キーのチェック】画面において、『OK』ボタンをクリックしますとシステムが起動します。